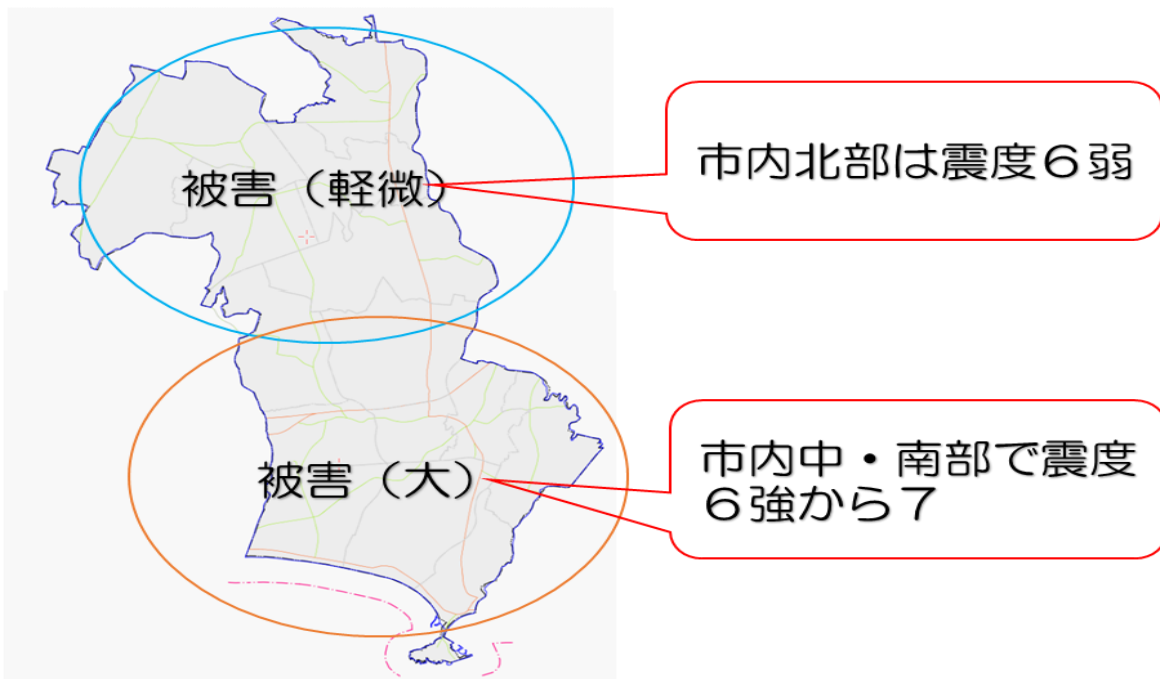


訓練概要

【訓練想定】

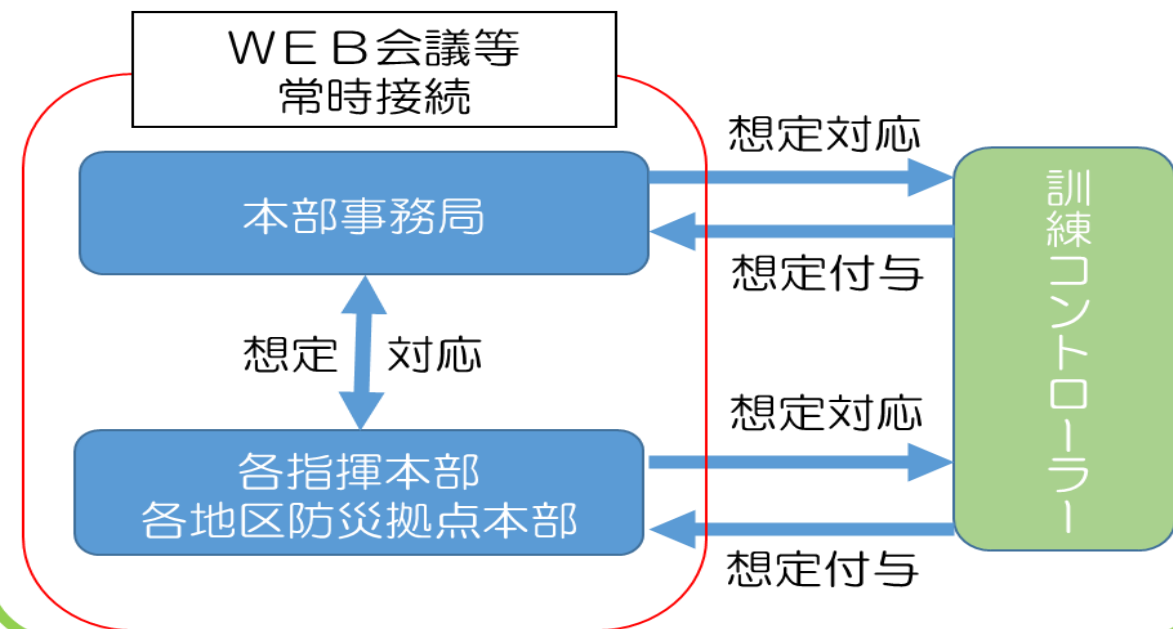
1月22日（水）午前9時に相模トラフを震源域とするM8.2の地震が発生。本市の震度は7、相模湾沿岸に大津波警報が発表されたとの想定で訓練を実施。市内中・南部で震度6強から7、市内北部は震度6弱。そのため、市内中・南部を中心に地震及び津波による人的・物的被害が集中。



【訓練実施方法】

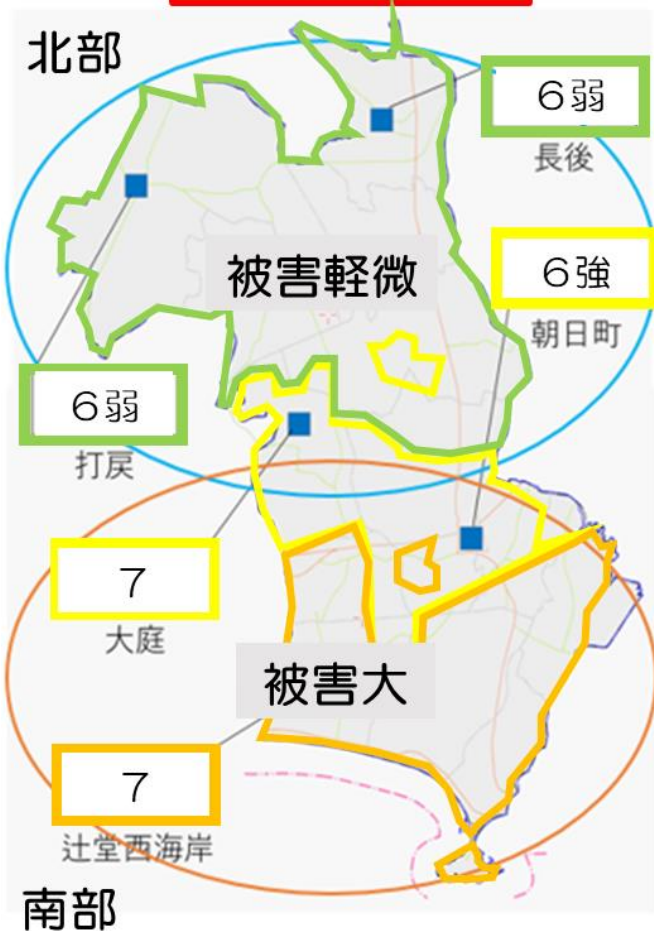
本部事務局と各指揮本部等とのやり取りは、WEB会議等（無線や電話含む）を活用して実施するものとし、想定付与は、訓練コントローラーから電話（内線・外線）又は職員ポータルメールを活用する。また、行動内容等は神奈川県災害情報管理システムに入力する。

※建設4部は現場端末（ChromeBook）も活用する。
※訓練コントローラーはSpecteeグループ投稿機能（アプリ）も活用する。



訓練概要

推計震度分布



市内の震度分布図

【初動対応】

- ◆体制確立・情報収集
- ◆地震動・津波
- ◆被害見積
- ◆被害・初動状況に応じた活動の焦点とBCPの具体化
- ◆派遣要請の可否



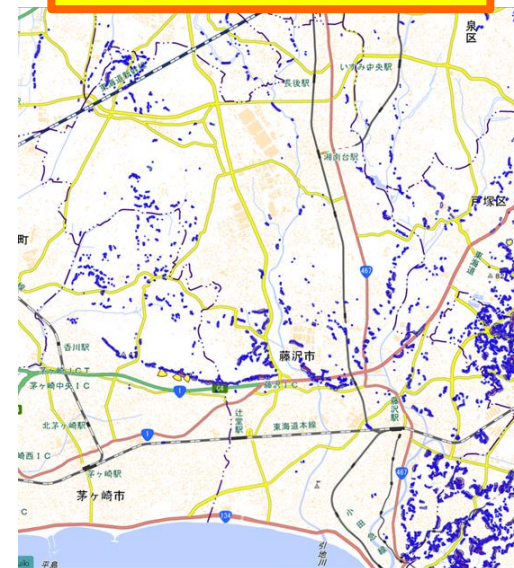
【救出/広域受援】

- ◆被害・道路・拠点・避難所・ボラセン・救助の状況等
- ◆応援部隊・物資・人員（広域受援）等の調整

津波到達ライン



土砂災害警戒区域



人口分布

